区分52	専門分野 生理学的検査	授業科目名	臨床生理検査学③	単位数	1単位 （20時間）
開講時期	2年　前期	担当教員	松田　一之	担当教員の実務経験	(有)・無

◆実務経験の内容

1982年～長崎市立市民病院にて、病理検査、輸血・移植検査、免疫検査、微生物検査、緊急検査業務など検体検査全般を担当。1997年～長崎市立市民病院にて、循環器系検査、神経・筋機能検査、呼吸器系検査、感覚機能検査、画像検査など、生理機能検査全般をを担当。2010年～長崎みなとメディカルセンター（旧長崎市立市民病院）にて、臨床検査部技師長業務の傍ら超音波検査など生理機能検査全般を担当。2015年～長崎みなとメディカルセンター事務部にて、診療報酬関連、病院経営管理などを担当。以上、39年間の病院勤務実績あり。

◆授業の目的・目標

・神経系検査に必要な生理学的基礎を理解する。
・神経・筋機能検査（脳波、筋電図）の適応がわかる。
・検査所見を判読し、主要な疾患との関連性を理解する。

◆授業の概要・授業方針

・神経系検査の基礎については教科書、DVD、動画（YouTube）を用い、国家試験対策を意識した講義とする。
・脳波検査、筋電図検査は、教科書の重要な図表を理解できるように丁寧な授業を心掛ける。
・セクションごとのレポート提出を必須とする。

◆テキスト・参考資料等

・最新臨床検査学講座「生理機能検査学」第2版　（医歯薬出版）
・必要に応じて資料を配布する。

◆成績評価の方法

・期末試験（8割）
・レポート点（2割）

	授業計画	チェック欄
第1回	神経系検査の基礎（末梢神経、中枢神経）	
第2回	神経系検査の基礎（脳幹の機能、神経伝導路）	
第3回	脳の働きと機能の局在	
第4回	脳波検査の基礎（臨床的意義、脳波発現の機序、基礎的要素など）	
第5回	正常脳波、年齢による変化、睡眠脳波	
第6回	異常脳波（てんかん、突発性異常波など）、レポート提出（第1～6回分）	
第7回	筋電図検査に必要な生理学的基礎知識	
第8回	針筋電図検査（神経原性変化、筋原性変化）、関連する主要な疾患	
第9回	神経伝導検査、関連する主要な疾患	
第10回	表面筋電図検査、反復神経刺激検査、経頭蓋磁気刺激検査、レポート提出（第7～10回分）	